



特別講義を開催しました

令和3年7月27日（火）レクザムホール小ホールにて、かがわ長寿大学高松校・西校合同の特別講義を行いました。

1時限目は公益財団法人ダイヤ高齢社会研究の澤岡氏に、『今だから考えよう、人生を豊かにするつながりとは？』をテーマにリモートで講義していただきました。



参加者の感想

- ★これからの自分の居場所をあらためて考えさせられました。体の機能の衰えを実感するこの頃であるが、近場で居場所を見つけ、クリエイティブな老後を自分で作り出していこうと思った。
- ★生きている意味（この年になっても思う）を考えることに通じるように思った。人の居場所が第1→第2→第3と変わっていくことに納得した。第3の居場所を拡げたいと思うと同時に繋がりを拡げたいと実感した。
- ★リモート講義に慣れていないので、内容がよく伝わらない部分がありました。早く直接講演を聞けるようになることを希望します。
- ★とても分かりやすかったです。高齢者の望み、生きがいを持つ生き方、沈みがちな先を考えると暗い思いばかりでしたが、元気が出ました。友達にも今日の話を変えたく思います。



2時限目は高齢者が参加している身近なボランティア団体・グループによる活動報告が行われました。



NPO 法人わははネット 朗読グループどんぐり 栗林公園ボランティアガイドクラブ
 理事長 中橋 恵美子氏 代表者 池田 洋子氏 会長 庵下 孝氏

参加者の感想

- ★各団体の活動に刺激を受けました。シニアであっても社会貢献していることに自分に活動欲を起こさせてくれました。
- ★核家族が主流になった現在、高齢者がボランティア活動を通して、世代間のいろいろな伝達ができるというのは、目から鱗でした。
- ★ボランティアは生きがいでもあるが、逆に力を貰っているという考えが大切だと思いました。
- ★栗林公園のすばらしさを再認識しました。

